

～右京区民の 右京区民による 右京区民のためのまちづくり～ 右京区まちづくり区民会議ニュース 第3号

[日 時] 平成24年10月24日(水) 午後7時～9時
[場 所] 右京区役所5階大会議室
[参加者] 約170名(団体125名, 個人委員6名, 傍聴者10名,
職員・スタッフ等32名)



今年度の各事業の活動状況も報告されました!

新・右京区まちづくりへの支援制度

区 事 業

業

- ・京北・茅葺のいえプロジェクト
京北の古民家を茅葺の休憩小屋に再生。里山の生活様式から、古人の英知等を学び、体感する場に。
- ・「北山の木」で「京北の山」と「右京のまち」をつなぐ
京北の杉・桧を利用したイベントを通じ、木のファンを増やし地域産木材の活用を図る。
- ・大学連携でつくる右京野菜にぎわい市
区内産農産物を区内の市で販売する地産地消プロジェクト
- ・なかよし音楽ひろば「はあもに～」
発達障害を持つ子どもを対象に音楽療法を取り入れた音楽遊びを実施。
- ・街の縁側 南太秦学区ふれあいサンデーモーニングカフェ
学区民の交流等を目的に、小学校のふれあいサロンカフェ実施。
- ・地域コミュニティ活性化スマイルモーニング事業
学区民・高齢者の交流・憩いの場としての喫茶事業
- ・ぐるりんこ京北
サイクルイベントを通じて京北・自転車の魅力を発信
- ・てくてく太秦
太秦・南太秦・嵯峨野の3学区で地域の魅力を再確認するマップを地域住民と共に制作
- ・右京まちづくり大学リレー講座
大学や区役所等が多彩なテーマの講座や体験型学習を実施
- ・地域の知恵・手づくり拠点整備事業、うきょう発! 情報受発信事業
旧保健所をまちづくりの活動拠点として整備し、地域情報をインターネットテレビ等で発信
- ・ジュニア円卓会議
子どもたちの目線から右京のまちづくりを考えるとともに、次世代の担い手を育成するための会議を開催
- ・サンサ健康広場
独自のプログラムを使い、継続的に運動できる場として区内4箇所健康体操を実施
- ・おやこ井戸端ひろば
1歳6箇月健診の待ち時間を利用し、母親同士の交流の場に。
- ・移動・買物支援モデル事業
京北地域をモデルに、交通弱者が地域内の移動手段などを確保できる交通体系の再構築を行う。

平成24年度 第2回全体会議

「みんなのアイデア 大・募・集！」

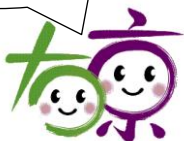
～ あなたのアイデアで右京が変わるかも? ～

約170名の出席者のもと、今年度2回目の全体会議が盛大に開催されました!
ここで生まれたアイデアが、来年度の区事業や区民提案型事業につながります!



4人1組で
意見交換

今回のテーマは来年度事業のアイデア出し! 日頃感じていることをまちづくりに活かそう!



Keep 右京の良いところ

- ・自然がいっぱい ・映画の文化 ・まちがきれい
- ・お地藏さんや地域の祭りなど、伝統が受け継がれている
- ・名所旧跡・観光資源が多い
- ・地下鉄やJRがあって便利 ・地域の防犯への取組が熱心
- ・地域活動が盛んで、個性的な取組も
- ・地域の役員が元気
- ・子どもが純粋 ・学生と地域が近づいている
- ・地域、団体が行事を通じて子どもを支えている など

Problem 右京の足りないところ

- ・地域の産業(農林業)の衰退 ・山間部の黙言
- ・右京のものづくりに触れる機会が少ない
- ・大きな観光地がある一方、隠れた魅力のPRが不十分
- ・道路・通学路で狭い所がある ・観光シーズンの渋滞
- ・まちと山間部との交流 ・世帯人数の減少
- ・マンション住民との交流 ・世代間の交流
- ・保護者の地域参加を など

これらの
意見を
ふまえて



Try! これからやってみたいな、あったらいいと思うアイデア

次世代につながる地域に根付いた右京ライフづくり

- ・間伐材でイス作り
- ・鹿牧場を作ろう
- ・「こみゼロの日」を設定して右京区全体で清掃活動
- ・山間部の住民とまちの住民が交流(自然を愛でる、山里料理を食す等)
- ・茅葺き民家の景観保全(茅刈隊などのプロジェクトも)

など

地域の魅力・発信

- ・民家に眠る古い絵や写真、映像などを地域アーカイブに(インターネットTVで公開も)
- ・SNSを活用した地域の隠れた魅力を発信できる仕組み作り
- ・電柱の活用(観光情報等を、移動の所要時間も含めて掲示)
- ・右京発信のニュースポーツを全国発信

など

楽しく歩けるまち・右京を考える

- ・人にやさしい、歩きやすい道路づくり
- ・京都学園大学キャンパス開設を踏まえた環境整備
- ・交通ネットワークシステムの構築(民営・公共交通の効率的連携)
- ・バス停に「ふりがな」を入れよう
- ・右京区版の通り名の歌制作

など

多様な世代が安心して暮らせるまち

- ・自治会加入促進, 担い手育成
- ・多世代の住まいづくりを応援
- ・地域コミュニティの拠点づくり(旧保健所の活用, 商店街など)
- ・ふれあい農園や園芸広場を増やして世代間交流の機会に
- ・子育てに悩む母親の交流の場づくり

など

子どもの諸問題を考える

- ・親子が一緒に取り組む地域活動
- ・ジュニア円卓会議の発展・継続
- ・右京を知る体験セミナーの開催(地域について胸を張って答えられるアイデンティティを)
- ・子どもが交流できるスペースと時間づくり
- ・親の研修会

など

【右京区まちづくり区民会議とは?】

今後10年間の右京区のまちづくりの羅針盤となる「京都市右京区基本計画2020 ～右京かがやきプラン～」を進めるための組織であり、自治連合会、各種団体、NPO、大学、企業、行政など、79団体と学識者で構成しています。